

# 三倉地区第2回ワークショップご報告&第3回ワークショップご案内

～10年後、今より住みやすいと思える三倉にするために～

森町役場保健福祉課

第2回ワークショップでは、次の2つのワークに取り組みました。

ワーク1では、前回に引き続き、健康に影響を与える「趣味やスポーツなどへの社会参加の状況」について、ワーク2では、「三倉地区(森町)のアピールしたい魅力」についてそれぞれ考えました。

ワーク1では、昨年度実施したアンケートから、科学的に健康に良い影響を与えていると言われている社会参加の結果について、それぞれ三倉地区のよい指標・よくない指標について確認し、その理由について話し合いました。



指標	考えられる理由(抜粋)
○よい指標(6地区中1位) 指標交流する友人(3~9人)がいる割合が高い	<ul style="list-style-type: none"><li>長く住んでいる人が多く、親しく話ができる。</li><li>地域の絆が昔から強かったのでは。</li></ul>
×よくない指標(6地区中6位) 趣味の会に月1回以上参加する割合が低い	<ul style="list-style-type: none"><li>三倉地区に趣味の会などの集まりが少ないからでは。</li><li>交通の便がわるく参加しにくいのでは。</li></ul>

ワーク2では、三倉地区(あるいは森町)の魅力的な地域資源について、①味(食)、②見どころ(観光)、③土産(特産品)の3つの観点から考え、転出してしまった人も帰ってきたくなるような森町の魅力を表した「刺さるフレーズ」を出し合いました。それぞれのグループが考えたフレーズは次の通りです。

1班	2班
味というなら「しかとしし」 見に来てほしい「満天の星★」 そして土産は「三倉石」	森町(三倉)というなら「和菓子」 見に来てほしい「春夏秋冬の雑木林と星空」 お土産といえば「三倉ならではの体験」
3班	4班
味というなら「三倉のこい味」 見に来てほしい「里山・新緑・秋の紅葉」 そして特産品「ワラビ」	味というなら「三倉の“ヤブキタ茶”」 歩いてみよう「戦国夢街道」ながめてほしい「立体集落」 食べてほしい「山のしいたけ」飲んでほしい「山の茶」



特にワーク2では、三倉地区の魅力・よいところのアイデアがたくさん出て、それぞれ1つずつに絞り込むのが悩ましいというグループも見られました。

次回は、今回の地域資源のアイデアを活用しながら、地域みんなが楽しく前向きに参加したいなあと思える魅力ある活動について考えます。

## 【第3回ワークショップのご案内】

日時：平成30年2月2日(金)午後7時～

場所：三倉総合センター2階会議室

※事前申込みは不要ですので、お気軽にご参加ください。